

令和7年度 地域おこし協力隊の活用に関する提案 募集要項

高齢化や若者の流出等により人口減少が進む本市では、集落運営や伝統芸能の継承等が困難になるなど、人材不足を原因とした様々な地域の課題があります。

このような地域の課題に対応するため、自主的に個性豊かで活力ある地域づくりに取り組む意思のある地域等から、地域おこし協力隊を活用した地域活性化の提案を募集します。応募地域と市役所の関係部署にて協議し、決定後、市は、令和7年度の採用に向けて、地域おこし協力隊を募集します。

なお、地域おこし協力隊任用形態は、佐渡市会計年度任用職員（パートタイム）の他に、佐渡市との雇用関係のない、個人隊員との業務委託契約または、受入団体等への業務委託契約の計3タイプを計画しています。

1 応募資格・条件

次の要件すべてを満たす必要があります。

- ①市民が主体となって組織し、地域づくりを行う団体等であること。（集落、自治会、複数の集落で構成される地区、各種協議会及び法人など。）
- ②人材を活かして地域活性化を図る意欲があり、受け入れ態勢を整えられること。
- ③提案内容に関して地域・団体の合意形成があること。

2 提案受付期間

令和6年11月8日（金）から令和6年12月9日（月）まで

※事前の相談については、随時受付しますので、お気軽にお問い合わせください。

※なお、この公募は令和7年度の関連予算の成立を前提に行うものです。

3 応募方法

次の①から③の提出書類に必要事項を記入のうえ、募集期間内に下記提出先へ提出してください。提出書類は返却しませんので、必ず写しを保管してください。また、応募にかかる一切の費用は応募者の負担とします。

- ①令和7年度 地域おこし協力隊の活用に関する地域提案書（別紙様式）
- ②地域・団体等の規約（任意様式）またはこれに準ずるもの
- ③地域・団体等の構成員名簿（任意様式）

※②及び③は直近のものを提出してください。

【注意点】

- ・全てA4サイズで提出してください。
- ・提出された書類は公開の対象とします。

- ・各提出書類の記入もれがないか、提出前に必ず確認してください。

4 審査方法

令和6年12月末を目途に、応募地域と市役所の関係部署にて協議し決定します。結果は、全ての応募者へ書面にて通知するとともに、市のホームページで公表する予定です。

5 採択予定数

5件程度を予定しています。

6 採択決定後の流れ

市と地域・団体等で意見交換しながら協力隊に求める活動内容等を決定した後に、隊員募集用の広報資料（別紙参照）を作成いただき、市が隊員を募集します。

応募があった際は、地域・団体等と市役所関係部署にて面接を行い、受け入れが成立した場合は、隊員の活動（最長3年まで）に必要な経費等を、市が負担します。

なお、応募希望者からのおためし地域おこし協力隊及び地域おこし協力隊インターンの申し込みがあった場合は、各地域での受け入れを行っていただきます。

7 その他

地域おこし協力隊以外の外部人材（大学生、首都圏の企業・専門家等）の活用を希望する場合も、提案書に記載の上ご提出ください。国や県の施策等を活用するなど、市で積極的に人材の誘致を推進します。

※参考：（別紙）提案・募集スケジュール、隊員募集用広報資料

8 提出先・お問い合わせ

佐渡市役所 地域振興部 移住交流推進課

住所：〒952-1292 佐渡市千種 232 番地

電話：0259-67-7153